

子どもワクワク食堂実行委員会 2021年度 活動報告書

* 第一号議案 2021年度 事業報告として

目次

1. 子どもワクワク食堂 概要
 - 1-①月1子ども食堂 概要
 - 1-②月1子ども食堂 開催内容
 - 1-③子どもワクワク食堂 テイクアウト部
 - 1-④お弁当・食材・託児 子育て世帯を応援
2. その他の活動
3. 賛助会員・寄付者・協力者
4. 安中市子ども食堂連絡協議会としての活動
5. 子どもワクワク食堂実行委員会(正会員)メンバー
6. 子どもワクワク食堂のこれから
6年目に思う未来について

1. 子どもワクワク食堂 概要

子どもワクワク食堂の活動

- ・月1回の子どもワクワク食堂 開催(5年目)
- ・子どもワクワク食堂テイクアウト部 地元高校で毎週水曜 パン屋ドリームさんのパンを学割販売。(4年目)
* 県立松井田高校購買部として発展。
2021年6月スタートした「わんぱく子ども食堂」さんと連携。「わんぱく子ども食堂」さんの協力で、月、火、木、金は惣菜販売。地元高校で毎日購買を実施できることに。
- ・無料学習塾HOPEへ学生弁当や食材の提供(2年目)
- ・困窮家庭への食材配布(ヘルプがあった時はその日の内に届ける)(5年目)
- ・子育て応援 託児や遊びをワクワクハウスでスタート

1-①月1回の子どもワクワク食堂 概要

●1日のスケジュール

8:00 搬出
9:00 スタッフ現地集合
搬入・調理
会場設営

12:00 昼食またはお弁当や食材配布
13:00 レクレーション(コロナ感染状況
で実施の有無を判断)

14:30 解散
片づけ

※現地集合:開催日によって異なる
(安中市内の公民館またはワクワクハウス)
※スケジュール内容:開催日によって若干変更あり
*コロナ感染状況によって、公民館の使用が制限または不可となり、その都度判断を余儀なくされ、感染防止対策を徹底しつつ、工夫して開催した

●参加費

子ども:0円
大人:300円

※子ども:高校生以下
(学生ボランティア含む)
※大人:ボランティアも含む

ワクワクハウス前で子ども食堂&フリマ



コロナ禍でお弁当と食材配布も



1-②月1子どもワクワク食堂 2021年度 開催内容

2021年度	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
ミーティング	4月1日安中公民館	4月30日ワクワクハウスLINE会議	6月3日ワクワクハウスZoom会議	6月30日いっちょう安中店にて	蔓延防止のためLINEのみ	蔓延防止のためLINEのみ
開催日	4月18日日曜日	コロナ蔓延防止措置で中止	6月20日日曜日	7月18日日曜日	8月22日日曜日	9月19日日曜日
内容・場所	植樹祭イベント 観梅公園		宝物探しイベント まついだ森の家	七タイベント 九十九 生涯学習センター	食材支援のみ ワクワクハウス	お弁当と食材支援
人数	子ども12、大人7、ボラ10		子ども12、大人4、ボラ9	子ども8、大人4、ボラ8人	子ども15、大人6人	子ども14、大人6、ボラ5、見学1
	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目
ミーティング	10月4日スタッフ宅	10月29日スタッフ宅	11月26日スタッフ宅	12月29日ワクワクハウス	1月16日松井田勤労者会館	2月25日役員会議
開催日	10月17日日曜日	11月21日日曜日	12月19日日曜日	1月16日日曜日	2月20日日曜日	3月20日日曜日
内容・場所	ハロウイン 安中勤労者会館	ふれあい動物体験 後 閑公民館	5周年クリスマスコン サート松井田文化会館	お弁当とフリマ細野ふる さとセンター	お弁当と食材配布 ワ クワクハウス	お弁当配布とフリマ ワ クワクハウス
人数	子ども15、大人7、ボラ7	子ども13、大人7、ボラ8	子ども18、大人13ボラ14、学生3	子ども19、大人10、ボラ8	子ども13、大人8、ボラ4	子ども16、大人12、ボラ7

* 公民館で開催できても人数制限での実施となり半数の定員での開催や、公民館が使用できないときはワクワクハウスで時間差でのお弁当配布となった。

1-③テイクアウト部 概要・実施状況

●毎週水曜日

- ①松井田高校の購買日
- ②無料学習塾ホープさんへ学生弁当づくりと配達

●週2回程度 必要な家庭へ食材配達

●水曜日のスケジュール

前日 キッチン担当者確認や
メニュー決めなど

11時半 パン屋ドリームさんにパン
受取

12時半～ 松井田高校で学割販売

15時 ワクワクハウスに集合
調理

17:20 学習塾ホープさんへ配達
後片づけ

18:30 終了

●販売費

・65円から130円のパンを15円から30円子ども食堂で補填し、学割販売している。売価は学生さんが買いやすい50円から100円としている。

2021年度 実施日

4月14日、21日、28日

5月12日、19日

6月2日、9日、16日、23日

7月7日、14日

9月1日、8日、22日、29日

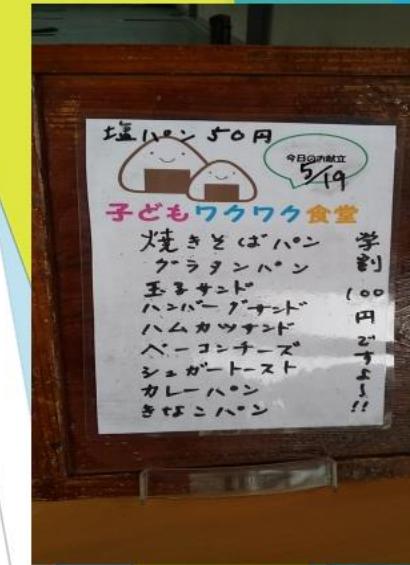
10月6日、20日、27日

11月10日、17日、24日

12月8日、15日、22日

1月12日、19日、26日

2月2日、3月2日、16日 全30回
一年間で延べ750人の生徒さんを
応援



1-④ お弁当・食材・託児 子育て世帯を応援

無料学習塾へのホープへの学生弁当や食材を磯部会館へ配達

実施日 4月7日、14日、21日、28日

5月5日、12日(食材支援のみ)

5月2日、9日、16日、23日、30日

7月7日、14日、21日、28日

8月4日

10月6日、13日、20日、27日

11月3日、10日、17日、24日

12月1日、8日、15日、22日、29日

1月5日、12日、19日

3月30日 計33回



*コロナの感染状況を見ながらの実施になりました。

ひとり親さんや困窮家庭、子育て世帯への食材支援を随時実施

〈週2~3回程度〉ワクワクハウスでの居場所づくりもスタート

配達とあわせて今年はワクワクハウスへ取りに来てもらうこともあった。ワクワクハウスという拠点が出来たことで、スタッフ不在の時にもワクワクハウス玄関口に直接取りに来てもらい、受け渡しが可能になり、配布を効率的に行うことが出来た。

また、土日に託児を担うなど、子どもの遊び場所やママたちの育児応援も行った。



看板猫ミイ、子どもたちに大人気



宿題やつつけちゃえ～



お好み焼きクッキングも



巨大黒板で自由にお絵かき

2. その他の活動

- ▶・2021年7月より、ワクワクハウス前で野菜カンパニーを実施。
- ▶・民生委員田中晃さんの協力でフードドライブでの支援協力。
- ▶・山田農園にて桑の実を収穫し、ドドメジャムをAコープ安中店で販売。
- ▶・「つかいみちを選べる赤い羽根」に初エントリーし、大々的に寄付活動を展開。
- ▶・群馬子どもの権利委員会のお米プロジェクトに参加
- ▶・5周年クリスマス会を実施し、参加者の皆さんと共に5周年記念を祝う。

山田農園にて桑の実収穫



ワクワクハウスでオルゴール



3. 賛助会員・寄付者・協力者

- ▶ ・賛助会員
 - ▶ 芦田朱乃、花岡麻子、花岡陽一、門倉久美子、清水秀俊、茨木邦子、小林美代子、大嶋元彦
 - ▶ 瀧口典子、吉崎照二見、折茂宏明、新谷敦子、茂木哲夫、宮川真澄、堀令子、小宮清、佐藤貴雄
 - ▶ 真下美幸、野積基子、木下幸子、清水美幸、岡本直樹、竹島千佐子、塚原佑子、櫻井美恵子
 - ▶ (株)copan
 - ▶ * 順不同 敬称略 (実行委員は正会員に含む)
- ▶ ・寄付者
 - ▶ 高崎東ライオンズクラブ、松下蓉子、安藤眞樹、巣山史枝、神郡聰子、吉田篤、(株)イソベ、赤い羽根からの
寄付者様多数 その他 匿名個人・法人
- ▶ ・協力者
 - ▶ フードバンク北関東、下仁田ミート、柳沢政之、軽井沢日本料理大嶋、手づくりパンの店ドリーム、黒澤農園、小河農園、駄菓子屋ちんねん、こども食堂ネットワークぐんま、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センターむすびえ、太陽誘電(株)、龍昌寺、山田農園、みまつ食品、上原写真館、赤い羽根共同募金会 群馬ヤクルト販売 安中子ども食堂共同農園、ファミリーマート安中上間仁田店、妙義ナバファーム、ガーデンファームヨコオ、藤巻義平、群馬子どもの権利委員会、餃子の王将、ケイズファーム、SARA、群馬フードサービス、かぶら食品、東京かりんとう、JOYファーム、全国食肉学校、ダイナム 他 多くの
匿名のみなさま
- ▶ * 順不同 敬称略

4. 安中市子ども食堂連絡協議会としての活動

- ▶ 安中の各部署との連携(子ども課など)
- ▶ 共同チラシの発行
(安中市内こども園保育園、小中全校に配布)
- ▶ ふーどばんくannakaとの連携
- ▶ 安中子ども食堂共同農園の運営・管理
- ▶ 協議会への寄付物資などの仕分け・受け渡し・フードドライブ
- ▶ 千葉県流山市のフードバンク研修への参加

5. 子どもワクワク食堂実行委員<正会員>メンバー

- ▶ 代表 今村井子
- ▶ 副代表 木下幸二
- ▶ 櫻井年久
- ▶ 監事 関口信子
- ▶ 実行委員
 - ・市川久美子・井上幸子・今村光一・小河雅史
 - ・櫻井喜久江・関亞希子・高橋久子・田口秀子
 - ・中津川由紀江・中津川好孝・藤沢恵美子・山田富士江
 - サポーター
 - ・高橋貴子・K.M・T.S 全19名 * 順不同

看板猫ミイもメンバーです





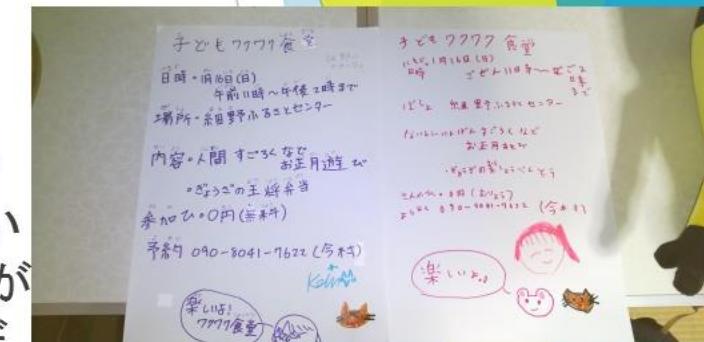
6. 子どもワクワク食堂のこれから

6年目に思う未来について

- ▶・この一年のこと
- ▶他界したスタッフの思い、参加者の思いをきちんと受け継ぎたい
- ▶・これからのこと
- ▶2016年7月には県内二カ所目にだった子ども食堂がこの5年で県内70以上の子ども食堂が立ち上がった。「学区に一カ所」という最初の目標にはまだとどかないが、それでも安中市内で子ども食堂が9カ所に増えたこと、それぞれでつながりが出来ていることはとても心強いことだと思う。世界情勢が大きく揺らいでいる今だからこそ、出来ることが個人一人ひとりに委ねられている気がしている。それが何かは個々で「答え」を見い出したい。私自身が昨年子ども食堂を通じて教えてもらったことは「たった一人のため
- ▶に何が出来るか」ということ、それに尽くる。
- ▶「一人の重さ」、「ひとりの大切さ」、「ひとりがあつてのみんな」を心に、未来をつくることに思いを馳せながら過ごしていきたい。
- ▶

文責 今村井子

子どもたち自作の子ども食堂チラシ



スタッフさん渾身の調理風景

